

経営トップセミナーⅠ

インバウンドに的確に対応する中小企業の経営戦略

上越市開催

研修のねらい

コロナ禍以降、インバウンドが劇的に増加し2024年には3,600万人を超えるまでに増加しています。一方で、インバウンドの増加により人材不足、オーバーツーリズムなど、中小企業にとっても看過できない問題が生じています。このような環境下でも増加するインバウンドに対応し、上手く付き合っていく経営戦略が今後ますます重要と考えられます。

本研修では、インバウンドの状況を俯瞰的に把握し、中小企業に与える影響を学ぶとともに、中小企業経営に生じると考えられる影響について解説し、中小企業がインバウンド対応をどう進めるべきかについてのヒントを提供します。

研修のポイント

- ✓ **インバウンドに関する現状・展望について、わかりやすく解説します。**
- ✓ **インバウンド対応に係る中小企業経営についてヒントを提供します。**
- ✓ **グループディスカッションなどを通じ、インバウンドと上手く付き合い、利益につながる経営を考えしていきます。**

研修期間

2025年 **11/12** 水
(1日・6時間)

対象者

観光関連産業や交通、小売、飲食等に携わる中小企業の経営者、経営幹部及びその関係者

定員 20名

受講料 16,000円(税込)

※受講料は変更になる場合があります。

会場

上越市市民プラザ
第4会議室

新潟県上越市土橋2554

後援:上越市

月日	時間	科目	内容
11/12 水	9:50~10:00	オリエンテーション	
	10:00~12:00	インバウンド増加から考える中小企業の経営戦略①	インバウンドの現状と展望を解説します。また、インバウンド対応に係る中小企業の取り組み事例などを紹介し、中小企業への影響等についても説明します。
	12:00~13:00	休憩	
	13:00~14:30	インバウンド増加から考える中小企業の経営戦略②	インバウンドとの付き合い方について、中小企業がどのように対応していくか説明します。
	14:30~15:00	インバウンドに係る自治体施策説明・事例紹介	インバウンドに係る自治体の施策説明や事例紹介を行います。
	15:00~17:00	インバウンドと上手く付き合い、どう利益につなげていくか	グループディスカッション グループディスカッションとその発表を通して、インバウンドに対応するヒントを提供し、グループメンバー同士で考えます。
	17:00~17:10	修了証書の授与	

※カリキュラムは都合により変更する場合がございますので予めご了承ください。

講師紹介(敬称略)

グローバルキャリア
代表

日高 裕見子(ひだか ゆみこ)

大手航空会社にて、現場顧客対応と同時に社内教育にも携わり、チーフとして関西国際空港では国際線現場責任者を経験。その後新規航空会社で顧客サービスマネジメントなどの仕組みを構築し、管理職として組織開発と収益向上に貢献。2015年に研修講師として独立し、主に組織マネジメント分野でのリーダー育成や顧客サービス分野での研修等を公的機関や民間企業に幅広く実施している。中小機構九州本部及び直方校(現:九州校)でインバウンドに係る研修やファシリテーターの実施実績あり。



